

ぱんだ組（4歳児）

令和7年4月

～捕まえた虫どうしようかな～

虫との出会いから広がった子どもたちの対話です。



「今すぐ逃がしてあげたい」「せっかく捕まえた虫だから部屋で飼いたい」と生き物を大切に思う気持ちから、様々な思いがあふれ小さな話し合いが始まりました。お互いの気持ちを受け止めながら、どうしたらよいのかを一緒に考える中で、少しずつ折り合いをつけていきます。このようなやりとりを通して、子どもたちは「話すこと」「聞くこと」の楽しさや大切さを感じ、思いやりや協調性が育まれていきます。